

第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦評報告書

競技日	平成26年 8月 9日	試合番号	E-10
種別・回戦	女子・1回戦	会場	岩出市立体育館

えいちしーわかやま HC和歌山			ほっかいどうえいちしー 北海道HC			得点チェック欄	
45	23	前半	3	7	前半	<input type="checkbox"/>	
	22	後半	4		後半	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>	
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	伊藤博志
<p>開始20秒、和歌山6番中村が先制点から試合の流れを掴み、たて続けに4点を先取した。前半4分に北海道11番米内山が警告を受けた。その後北海道7番高脇がパスカットから1点目を入れる。前半12分過ぎに北海道が2点目を奪い勢いをつけようとしたが、和歌山の固い守りに追加点が取れない。和歌山は速攻で得点を重ね、北海道を突き放しにかかり、試合の流れを掴んで前半は23対3で終了した。</p> <p>後半開始2分に和歌山4番吉田が速攻で1点目を上げる。対する北海道は、ポストプレーを絡めながら攻撃するが、和歌山の固い守りに阻まれ得点を追加することができない。和歌山は北海道のミスからの速攻で得点を重ねていく。後半12分北海道11番米内山の速いフェイントに和歌山の固い守りが崩れ、後半14分和歌山に1名の退場者がでたが和歌山は着実に得点を重ねていく。後半19分ゴールキーパー1番十亀の好セーブで勢いを付けたい北海道だが、和歌山の勢いが最後まで止まらず、45対7で和歌山が勝利した。</p>		

送信担当記録委員	坂中茂亮
----------	------